



日本防災スキーム株式会社 保証書付

感震ブレーカー（全体遮断タイプ）

zen断<sup>+</sup> Plus

型番SND250GTa

## 取付・取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
お使いになる前に、この説明書をよくお読みください。  
本説明書は取付後も大切に保管してください。

◎本製品は、震度5強相当の揺れを感じると疑似漏電をアース線に流し、漏電遮断機を作動させて、地震による電気・通電火災のリスクを低減させる感震ブレーカーです。

◎本製品は分電盤に漏電ブレーカーが設置されていない場合、ご使用できません。

◎本製品が水平になるように設置をしないと正常に動作しません。

◎本製品は火災や地震による被害を補償するものではありません。

◎本製品は、震度5強相当の揺れを感じて作動しますが、地震の揺れ方や家屋の構造などにより作動しないことがあります。また、震度5強未満の揺れでも作動することがあります。

◎本製品が作動しますと、ご自宅内の通電が遮断されるため、全ての電気機器の通電が遮断されます。遮断に伴う故障・怪我・事故等、または本製品に起因するあらゆる派生的損害につき、当社は一切の責任を負いかねます。ご了承ください。

◎本製品はご家庭に設置されている壁のアース付きコンセント専用になります。

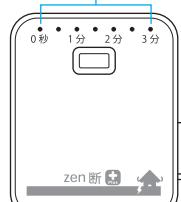
◎延長コードや卓上電源タップ、アース線や、アースプラグが接続できないコンセントには使用できません。

○通電の遮断を即時(0秒)～3分後の30秒毎に切り替え設定が可能です。

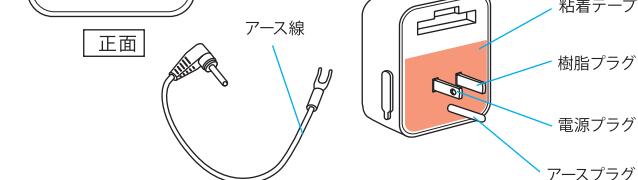
○本製品を壁のアース付きコンセントに設置してください。

## 1 框包品一覧

LEDランプ(遮断時間メモリ)



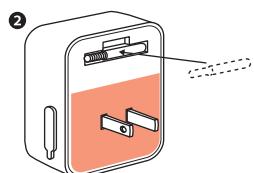
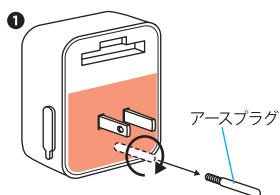
正面



裏面

### アース線用端子の付いたコンセントに接続する方法

①アースプラグを回して取り外し、②裏面上側の溝に収納してください。



### アース線の取り付け

側面のカバーをめくって、ピン穴にアース線のピンを差し込んでください。



## ご使用の前に

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区別しています。



誤った取扱いをしたときに死亡や重症などに  
結びつく可能性があるもの



誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋や  
家財などの物理的損壊に結びつくもの

本文中に使われている図記号の意味は次の通りです。



指示に従う

## 警告

○ 本製品カバーを開けないでください。また、分解、改造することは絶対におこなわないでください。故障の原因になります。

○ 濡れた手で本製品を外さないでください。感電の原因となります。

○ 本体に強い衝撃を与えないでください。誤動作、故障の原因となります。

○ 人工呼吸器等生命維持等の医療器具を使用されている場合は、UPS等の補助電源の準備・作動を確認してください。

○ 本製品は停電時には作動しません。

○ 小さなお子様が触れたり、手の届くところに放置しないでください。

○ 屋外、水のかかりやすいところ、湿気の多いところでは使用しないでください。

! 表示された電源電圧で使用してください。(AC100V 50Hz/60Hz)

! 本製品を取り付けまたは取り外す時は、アース端子の金属部分に決して触れないでください。

## 注意

○ 本製品は地震による通電火災リスクを低減するもので、災害や事故等による被害を補償するものではありません。

○ 本製品は地震を予知するものではありません。

○ 本製品は震度5強相当以上の地震を感じて作動し、通電火災のリスクや電気火災のリスクを低減することを目的としていますので、本製品が設置された家屋の設備などの保護を保証するものではありません。

○ 本製品は設置地域、建物の状況によって気象庁が発表する震度とは異なる作動をする場合があります。

○ 地震に類似した振動が発生する場所では作動することがあります。

<誤作動の可能性がある場所の事例>

- ・大型ドアや引戸の近く
- ・連続して振動、衝撃を発生させる機器・設備の近く
- ・強度が低い壁面への取付け

○ 取扱説明書と異なる取付けを行った場合は作動しないことがありますので、必ず取扱説明書に記載された取付け方法を守ってください。

○ 本製品は震度5強相当の揺れを感じると設定時間で漏電遮断機を作動させ、通電を遮断します。

○ 復電作業の際は、使用中の電気機器は必ず電源を落としてください。

○ 予告なく製品の仕様を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

! <不要になったときのごみの分別について>  
廃棄方法は、お住まいの各自治体の指示に従ってください。

## 使用上の注意点

● 差込みプラグはホコリが付着していないことを確認し、根元までしっかりと差し込んでください。

● 振動の多いところには設置しないでください。誤動作、故障の原因となります。  
(※例) マッサージ機の揺れを受ける場所など

● LEDランプ(青色)が点灯しなくなった場合、製品の交換をおこなってください。

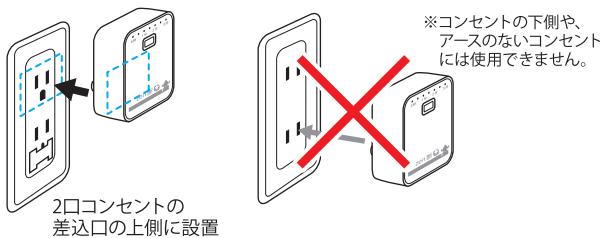
● 遅延タイマーの動作について、下記ご確認をお願いいたします。  
「0秒」⇒感震後、即時に通電を遮断。

「30秒～3分」⇒感震後、設定時間経過時に通電を遮断。

※遅延タイマー作動時は、通電が遮断されません。

## 2 使用可能なコンセント

- 本製品は壁のアース付きコンセント専用です。
  - 壁のコンセントに差込口が2口ある場合、差込口の上側に設置することを推奨します。
- ※延長コードや卓上電源タップには使用できません。  
※AC100V対応のコンセントに取付けてください。  
※本製品を取付けるコンセントが極端に傾いていると設置できない場合があります。



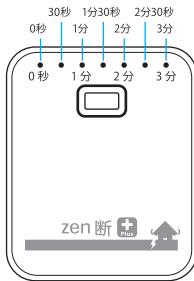
規定外のコンセントには設置しないでください。

取り付けるコンセントは、両面テープが貼れる平らな面を選んでください。凹凸がある場所には設置しないでください。

## 3 本製品の機能

### ■感震動作機能

本製品は感震してから何秒で漏電ブレーカーを遮断するかの遅延時間を0秒～3分間の30秒単位で選べます。地震を感じると、選択した遅延時間でランプが点滅し続け、その後、遮断します。



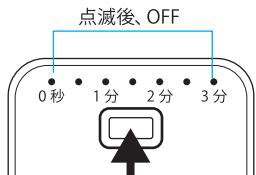
### ■本体OFF

本製品のボタンを①約3秒間押し続けると、本製品のランプが一斉に点滅し、その後本製品がOFFします。

### ■遮断キャンセル (リセット)機能

地震を感じて、動作までの遅延時間内でも本製品をOFFできます。この時に、本製品をOFFにしますと、遮断動作はキャンセルになります。

本製品を再度ONにする場合は、②ボタンを短押ししてください。



### ■停電後地震感知機能

停電後、30秒以内に地震を感じた場合、復電直後に漏電ブレーカーを即時遮断します。

### ■地震感知記憶機能

本製品は地震を感じてから、電気遮断するまでの遅延時間内に停電が発生した場合、復電直後に漏電ブレーカーを遮断します。

### ■通電遮断テスト機能

本製品のボタンを約3秒間押し続けると、本製品のランプが一斉に点滅します。点滅中に一度ボタンを離し、もう一度ボタンを押し続けるとブレーカーを遮断します

**注意** 動作確認をする際は、実際にブレーカーを遮断します。使用している機器のうち、ブレーカーが遮断されることによって故障したり、影響を及ぼす恐がある機器は、事前に確認したり、電源を切るなどして安全対策を行ってください。

※テストをされる前に、分電盤の漏電ブレーカーの位置をあらかじめご確認ください。電気が遮断されると夜間は暗くなることが予想されますので、懐中電灯等の準備をおすすめします。

## 4 本体の設置

<本体の設置の前にご確認ください>

- 既存のコンセント(AC100V／アース付き)が設置されていることを確認してください。

アース接続端子のあるコンセント

- 製品本体裏側の粘着シールを剥がしてください。
- 本体上部が水平になるように、本製品を仮貼りします。設置時に本製品自体が傾いていると作動しない場合があります。

※一度圧着固定をすると、設置場所の移動はできません。

- 設置位置が決まつたら、製品本体を強く押してコンセントに圧着固定をしてください。

- アース線使用の場合は①を参考にアース線を取り付け、接続端子に繋げてください。

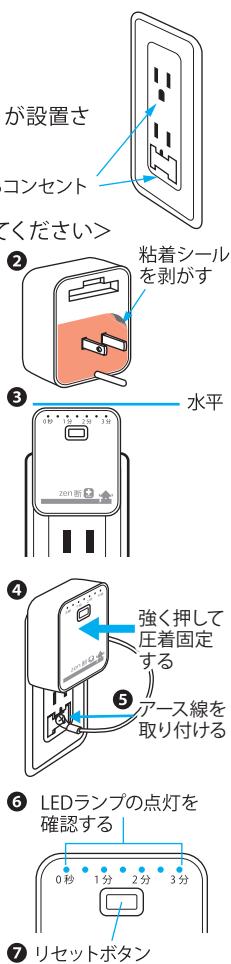
※アース線の先端を素手で触れないよう作業してください。

- 本体の「0秒」LEDランプが点灯していることを確認してください。(ランプが点灯しない場合は、正しく設置ができます。)

### LEDランプが点灯しない場合

点灯しない場合はリセットボタンを押してください。

※それでも点灯しない場合は、お問い合わせ先までご連絡ください。



### ⑦【本製品の設定】

正面のリセットボタンを押して、感震を感じてからブレーカーを遮断させるまでの遅延時間を選択してください。

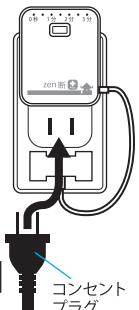
## 5 製品の使用方法と注意事項

- 本製品が地震を感じて作動した場合、通電を遮断します。

※作動した場合、設置した遅延時間に応じて通電を遮断します。

- 2口コンセントの上側に設置し、本製品が他の差込口の一部を覆っている場合は、プラグを無理に差し込まないでください。

震度5強相当で通電を遮断



## 6 遮断後の復旧方法

本製品の動作により通電が遮断した場合、配線と周りの安全確認を十分に行ってから、漏電ブレーカーのスイッチを「入」の状態に戻してください。

本製品が通電したら、再度本製品のリセットボタンを押して、感震してから遮断するまでの時間を選択してください。

## 7 仕様

※製品の仕様は予告なく変更することがございます。

品番	SND250GT $\alpha$
定格電圧	AC100V(50/60Hz)
対象コンセント	単相2線式・単相3線式
適応主幹ブレーカー	漏電ブレーカー 高速型 30mA以下
本体寸法(約)	W50mm × D33mm × H60mm
機能	感震動作機能 地震感知記憶機能 停電後地震感知機能
地震感知	震度5強相当以上 「感震ブレーカー等の性能評価ガイドライン」に準拠 250gal 周期0.5秒にて作動 80gal 周期0.3秒にて不動作
推奨使用環境温度	0～40°C